



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリー：変化をもたらす」 Rotary: Making a Difference

2017-18年度 RI会長／イアン H.S.ライズリー RI.D2590ガバナー／湯川 孝則 横浜旭RC会長／滝澤 亮

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(榎岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



旭区民まつりにて熊本みかん販売



熊本自転車支援



ガールスカウトとクリーン作戦

2018年2月14日 第2324回例会 VOL. 49 No. 29

■司 会 副SAA 北澤 正浩

■開会点鐘 会 長 滝澤 亮

■齊 唱 我等の生業

■出席報告

会員数	31名	本日の出席数	26名
本日の出席率	59.66%	修正出席率	96.3%

■本日の欠席者

齋藤、福村

■会長報告

皆様、こんにちは。まずは私事で恐縮ですが、本日午後より検査入院致します。次会の例会には出席できるとおもいます。皆様もまだ寒い日が続くとおもわれますので、お身体に気を付けてお過ごし下さい。

鶴岡ガバナー補佐様が3/7に来訪、現・次期会長幹事同席の上、増田次期ガバナーと打ち合せの予定です。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○新横浜ロータリークラブ

日時 2月23日(金)夜間例会

日時 3月2日(金)→3日(土)IM

日時 3月30日(金)→31日(土)夜間例会

○横浜緑ロータリークラブ

日時 2月21日(水)移動例会

横浜地方裁判所、神奈川県警察本部

日時 3月21日(水)休会(春分の日)

■社会奉仕委員会

北澤 正浩

○チャリティーマラソン報告

2月10日(日)に開催されました「2018 ロータリーみなとみらいチャリティーマラソン」にスタッフとして参加致しました。当日は晴天に恵まれ226組、491名の参加者が臨港パークで競いました。湯川ガバナーもミニマラソンに参加し、観客から声援を受けながらラストでゴールしていました。

■ニコニコBOX (会員敬称略)

滝澤 亮／バレンタインデーに長女から大きな袋をもらいました。中身は見えていないです。

田川 富男／バレンタインデーって何だかわからないけれど、楽しい事ならOKです。

安藤 公一／①佐藤利明さん、卓話宜しくお願ひします。②昨日、父、安藤達雄が永眠いたしました。生前の皆様からのご厚情に感謝申し上げます。

五十嵐 正／去年末より入院し、1/10に退院致しました。今のところ順調に回復しております。皆様のお心遣いに感謝申し上げます。

吉原 則光／寒いとはいえ好天に恵まれた例会になりました。佐藤利明さんの卓話楽しみです。よろしくお願ひします。

市川 慎二／佐藤利明さん、卓話たのしみにしています。

須藤 亘／本日の卓話、佐藤会員宜しくお願ひします。今日は暖かいです。春の訪れを

感じてきました。

北澤 正浩／佐藤利明さん、卓話楽しみにしております。

大川 伸一／佐藤利明さん、本日の卓話よろしくお祈りします。

太田 幸治／佐藤利明さん、卓話月変更していただき申し訳ありません。本日の卓話期待しております。

二宮 登／佐藤さん、卓話楽しみにしています。

本山 雄三／佐藤利明会員、本日の卓話よろしくお祈りします。

内田 敏／①佐藤利明さん、本日の卓話たのしみにしています。②安藤さん、訃報に接しつつしんでおくやみ申し上げます。

青木 邦弘／①ロータリーは困った時の安藤さんでした。ご冥福をお祈りします。②佐藤さん、卓話楽しみです。

兵藤 哲夫／①安藤達雄さんの訃報に接し、謹んでお悔やみ申し上げます。安藤さんの背中からたくさんを教わりました。有難うございました。②佐藤利明さん、卓話楽しみです。

二宮麻理子／①安藤会員の訃報に謹んでお悔やみ申し上げます。②佐藤さん、本日の卓話楽しみです。

関口 友宏／安藤達雄さんのご冥福を心から祈念して。

太田 勝典／①安藤会員の訃報に接し謹んでお悔やみ申し上げます。②佐藤利明会員、卓話楽しみにしております。

佐藤 真吾／安藤達雄さん、色々ご指導有難うございました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

新川 尚／安藤達雄様、お疲れ様でした。ゆっくり休んで下さい。

目黒 恵一／①佐藤利明会長、卓話楽しみです。②安藤達雄さんを偲んで。

倉本 宏昭／①佐藤利明会員の卓話、久しぶりです。マージャンの勝ち方をトクトお教え下さい。②安藤会員、安らかにやすみください。合掌。

後藤 英則／①佐藤利明さん、本日の卓話は「マージャンの負け方・教えます」ですか？楽し味にしています。②安藤達雄会員のご冥福をお祈りして。

■卓話「私の歩んできた今迄を振り返って」

佐藤 利明



先週の例会時、太田幸治さんから、卓話を変えて欲しいと言われました。鶴峰 RC から移籍してきた二人っきりの同志、太田さんの要望、準備不足は否めませんが、承諾した次第です。

ロータリークラブでは卓話は「例会の華」であると先輩ロータリアンから訓導を受けておりますし、私もロータリー歴 35 年になります。「例会の華」と言われる卓話がどういふものか、は私なりに理解しているつもりです。30 分×出席会員数は大変貴重な時間です。心して臨みたいと思っております。

扱、あたえられたテーマは職業卓話です。私の関わってきた職業は建築畑一筋です。…ですが、私は既に第一線から退いており、経営全般を、真吾に任せております。したがって、近年の情報・技術、あるいは知識、現在のレベルからは、ある意味でズレが生じ覚束無くなっております。それに加えて、丁度一年前の 2 月 8 日に、私の経験に基づいた職業卓話をしております。会員の殆どの方は周知のことだと思っておりますので、同じ話を聞いていただく訳にもいきません。もし建築に関して専門的なことを知りたいのであれば、北澤さん、又は真吾にご質問いただいた方が的確な答えが得られると思えます。

本日は私の歩んできた今迄を振り返りながら、話を進めて行きたたく、その後は時間があれば先人・偉人の方々の文献、又は教えを諸先輩のおられる中、僭越ですが進めていきたいと思っておりますのでお付き合い下さい。

先ず私の出生ですが、昭和 16 年、横浜市西区久保町で生を受けております。昭和 20 年の横浜大空襲をかすかに記憶しております。空襲で焼け出されたあと、祖母の生家、保土ヶ

谷区（当時）二俣川字善部に祖母・父・母と身を寄せることになりました。昭和22年市立二俣川小学校に入学、およそ4ヶ月ぐらい、善部村から約1時間の徒歩通学でした。当時、道幅は狭く、舗装されておらず、ひどい道路で子供の足では大変でした。善部村からは同学年生が13人おり、遊びながら時には喧嘩しながら通ったのを覚えております。

そうこうしているうちに、二俣川字本村に父が家を築き、引っ越ししてきました。今度は小学校の校庭つづきの場所でしたので通学時間は1分です。学校と自宅が近すぎて便利な面と都合の悪い面とがありました。都合の悪い面はご想像に任せます。中学校は市立鶴ヶ峰中学校でした。確か7期生であったと思います。この中学校で太田勝典さんとテニスクラブでの出会いがあるわけです。太田さん！一言あるのではないですか？私が3年生、太田さんが1年生。太田さんの記憶と私の記憶にはそうとうなズレがあり、全く違っております。中学生時代の私は、真面目？で成績も優秀？であり、性格も良く？、クラス全員の人望も厚く？、末は博士か大臣か（へっへっへっ、そんなわけないだろう）という生徒でありました。

その後、県立神奈川工業高校建築科（定時制）に入学し、昼は父のもとで修行、夜は学校という生活を4年間過ごし、卒業という、青春時代でした。青春時代といえ、私と同世代の多くは映画スター「石原裕次郎」に憧れました。正義感の強いタフガイ、アウトローに挑戦する役柄を見事に演じる格好良さ、一挙手一投足まねておりました。正に、裕次郎に夢中でした。時、同じくしてロカビリーブームの到来。エルビスプレスリーの「ハートブレイクホテル」、ポール・アンカの「ダイアナ」をはじめ数々のヒット曲が街にあふれ、日本ではロカビリー三人男、平尾昌晃、山下敬二郎、ミッキーカーチスのものすごい人気。若者は街に出て昼夜を問わず遊びまくっておりました。ご多分に漏れず私も遊びまくっておりました。ギターを抱えてジープンをはいて、靴は底がラバの10cm位の厚いもので背を大きく見せていましたが、普通の人から見ると不良に見えていたそうです。しばらく青春を謳歌していました。今振り返っても懐かしい思い出が多く蘇ってきます。

成人式を迎えた頃、母からこれからは一人

前の大人としてあつかわれる、そろそろ「責任と自覚」を持たなければと「男としての心構」を言われました。「男」という字は「田・力」と書く「田」は「口」が四つから成っている。故に口が4つ「一つは自分の口」「二つは妻の口」「三つは子供の口」「四つは親の口」この4つの口を満足させる「力」があるものが男だよと。特別に出世しなくても、立派にならなくても良い、大金持ちにならなくても良い。この4つの口を不自由させなければ、立派な一人前の男だと言われまして、成程、日本の字はうまく出来ているなど思った次第です。

人には耳も目も左右に二つある。口は一つだ、人の話はよく聞くように、目でしっかり見るよう、そして口は一つだからよく考えてから慎重に開くこと。又、信仰について特別な宗教の信者になることはない。信仰も心の糧としては申し分のないことだが「真行」真実の行いと考えた方が良いと教えられました。私の父母は特別な教育・教養を受けて育ってきたとは聞いておりませんが、この教えは自分として生涯忘れることなく、心に刻んで現在まで来ております。

そうこうしているうち嫁をもらえと言う話があり、23才の時に縁あって結婚をしました。当時としては、可成り盛大に式をあげてもらいましたが、新婚旅行から帰って、実生活に入った時、父母との一つ屋根の下での生活で、財布は母が握っており日々の生活費はもらっていましたが、自分の貯金は全くありません。いうまでもなく我が家の生業は左官職人、昔からよく職人氣質と言われているように仕事一筋の家で、職人の腕（技術）さえあれば、どこへいっても米の飯とお天道様はついてまわってくる「宵越しの銭は持たねえ」なんて粹がっていた時代を引きずっておりました。仕事の技術では同業の職方から名人として一目置かれた存在でした。

ただ大酒のみでした。酒が好き、所謂、飲む・打つ・買う（買う方はよくわかりませんが）でしたね、ですから正に「宵越しの銭は持たねえ」なんていう生活でした。日々の生活には困っておりませんでした。預貯金等はないようでしたね。一年ぐらいしていから「稼業は全てお前に任せる、俺（父）は60才になったから仕事から身を引くと言われました。父は10才のころ丁稚奉公に出され、他人様より早くから仕事をしてきた。苦労してきた。だ

から60才になったら仕事からは身を引きたいという。(年寄りになって身体も目も不自由になってから、みっともない姿はいやだ)という予てからの持論をもっておりました。残してやれるのは仕事に対する、お得意様の信用と技術だけだ、金はない」と。「さあたいへんだ」そのころ長女が誕生して間もなく、妻にも子供にもなんとかしなければと一念奮起、以前、母から言われた「男」ということを思いだし頑張ることになるわけです。稼業も頑張りました。だが父から譲り受けた得意先の仕事をしていただけでは限りがありました。技術面だけで、仕事を頑張っても仕事量・売上高が上がるわけではないと気づき、仕事量を増やすために、営業面に力を入れなければと思いました。だが営業畑には経験がなくどうしたらよいか、わからないわけです。そうした時に、うまく商売をのばしている他業者が身近にいるのに気が付きました。実績をグングンのばしている。その人の交際術は「遊び」から生まれている。人を楽しませながら営業をし、得意先を増やしている。頭を下げないで、「お願いします」と言わないで営業をしている。私もたびたび一緒に「おつきあい」しているうちに、いつの間にか兄弟同様のつきあいをするようになっておりました。当然一緒に行動するのが多くなるわけです。仕事が面白くなり、遊びも面白くなり、知り合う人も多くなる。「つき合い」も増える、遊びもいろいろ増える。毎晩のように誘いがあり出かける。夜寝る時間が少ない。仕事の為とは言いながら、ある意味自由勝手に振るまっていました。妻は一言も文句も愚痴も言わない。そして得意先も増え、仕事も請けることが多くなりました。それからHOW TO ものの本も多く購入して読み耽りました。

折しも建築ブーム、住宅ラッシュに入りつつあるころでした。時、同じくして、集団就職・金の玉子といわれた中学校を卒業した少女が地方から都会への大移動の時でもありました。この時代の波に乗りおくれることなく、なんとか業績をのばせたことが今につながっていると思っております。

24才で稼業を受けつぎ、43年余り多くの人に助けられ、支えられて地道に仕事をし、10年前に長男とバトンタッチして今日を迎えておりますが、私は社長を退いたあと、社内では大した仕事はしていない。会議にも現場に

も殆ど出ない。何故なら、社員が私を頼る様ではバトンタッチした意味がない。社長との二重構造は良くないからである。何も不安なく事業を継がす人なんていない、とよく聞きますが、私に不安はなく、寧ろ良かったと思っております。

私の人生には大きな失敗が二つあります。一つは昭和47年に長女(小学校1年生でした)を事故で亡くしていること、真吾より4才年上の子です。これは我が人生の大誤算でした。悔やんでも悔やみきれないものがあります。もう一つは、信頼していた取引先の社長に騙された、いわゆる詐欺ですね(世の中にはこういう人もいるんだね)自分に対しての自戒ですね。この二つを除けば、順風に生きてこられたなと思っております。時代も人も、生まれては変わっていく。全ては可能性に満ちあふれている。変わることを恐れず、どこまでも自由に私らしく生きていこうと思う。私の人生も「あと何年」残されているかわかりませんが、これからの妻の日々の安寧、そして子供3人が兄妹仲良く、孫5人の無事成長が、私の望みであります。

それからロータリークラブへ誘っていただいた感謝ですね。先程も述べましたがロータリークラブに入会して35年、「ロータリーは人生の道場である」と「奉仕の理想」「超我の奉仕」、社会奉仕、社会貢献等、多くの委員会学び、その間鶴峰RCでの二度にわたる「会長」と地区大会で(故青山彰義ガバナー・故寺井金三委員長のもと)「大会幹事」を務めさせていただきましこと、又、各方面で活躍されておられる方々と知り合いになれたこと、ロータリークラブで多くを学び、考えかた、生き方が年を経るごとに変わった。若いころはギラギラに突っ張っていた。30年前、20年前と今は違う。大分穏やかになってきたと周囲の人からも言われ、自分でもそう思う。そして鶴峰RCが終結後、旭RCに移籍し、各会員諸兄から親しく受け入れていただけていること全てに感謝しております。

稼業とは別にロータリアンとして活動している同時期、出来る・出来ないは別にしても、法人会活動・警察・消防・火災予防協会活動・市の防犯防災協会から誘われ、断れきれずに等しくお手伝いさせていただきました。昨年の年度替わりで、全ての役職を退かせていただき、今は毎日が日曜日、毎日が祝日である

かのように気儘に過ごさせていただいております。

扱、これから先は時間の許される限り、先人偉人の方々の教を僭越ながら自らに言い聞かせるつもりで話を進めさせていただきます。

川北義則(著)の「男の品格」の中で「遊び心」を持つという遊び上手な人は仕事もできる。昔からこういわれてきましたが、これからの時代少なくとも「遊び心」の無い人は仕事も中途半端にしかできないだろう。まじめ一方だけではもうダメ。なぜか世の中が豊かになって仕事の質が変わってきたからだ。単純作業は機械やコンピューターがやってくれる。人がする必要がない、人がする仕事は着想・決断・創意工夫など馬力型から脳力型へ移行している。それに適応できないと評価してもらえない。なるほどの的を得ているなどと思う。

「おもしろ、おかしく」分析機器トップメーカー堀場製作所の社長の社是であります。堀場雅夫会長は、その理由を次のように述べている。企業はおもしろ、おかしい体質をもっていなければいけない。会社がおもしろおかしくなかったら、そんなところにいる意味がない。そうかといってはじめから会社におもしろおかしいところがあるかというところは

いかない。だから皆でおもしろおかしい職場にしていこうではないかということだそうです。これは私個人の意見では、難しいと思います。

次に「出世」である。出世とは地位や身分が偉くなるということではなく、「世に出る」ことである。アサヒビール創業者、山本為三郎という人はこういった。世の中には、出世に拘る人もいれば(くだらない)と考える人もいる。どう考えるかは個人の自由だが「世に出る」という意味にとらえれば出世に拘ることも強ら否定できない。だが下手に拘りすぎると失敗したときショックが大きい。ほどほどにしておく必要がある。だが人間は勝負とか競争が本質的には好きだ。人生の勝負として出世競争に参加することは決して悪ではない。

「いかに役に立たぬといっても、必ず何か一得はあるものだ」勝海舟の言葉である

■次週の卓話

2/28(水)→3/3(土)

第4・第5グループ IMへ移動例会

登録12時 点鐘13時

場所 みどりアートパーク

(長津田駅から徒歩4分)

週報担当 青木 邦弘

2017～2018年度 第11回 理事役員会 議事録

日 時	平成30年2月7日(水) 午後6時30分～	出席 (順不同) 安藤 公一 新川 尚 五十嵐 正 北澤 正浩 田川 富男 増田嘉一郎 市川 慎二 滝澤 亮 青木 邦弘
場 所	い志井	
報告事項 1)	チャリティーマラソン	景品提供 (ドーナツ券) 承認
審議事項 1)	地区交換留学生について (ホストファミリー) 2月、3月は 川崎中原RC が預かる 4月からは交換学生の塩さんが預かる	承認
2)	国際奉仕委員会 青木委員長より以前から提案された、外国人の子供たちに対する日本語教育について 教育資材である書物の提供 (仮名 旭R文庫)をプロジェクト化し 地区補助金に申請可能かどうか、審議中	継続審議
3)	地区要請の岩沼市「千年希望の丘植樹」参加について 地区要請寄附金1人当たり 2,000円は協力(会費より拠出) 4月21日 現地参加は個々の判断で	承認
4)	SAAより 例会時のロータリーソング伴奏用CDラジカセ不良 新しいCDラジカセの購入	承認

平成30年度1月出席率一覧表

員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率
1	安藤公一	67	33	100	21	大川伸一	100	0	100
2	安藤達雄	-出席規定免除-			22	齋藤善孝	100	0	100
3	青木邦弘	100	0	100	23	佐藤真吾	67	33	100
4	福村正	34	33	67	24	佐藤利明	100	0	100
5	後藤英則	100	0	100	25	関口友宏	100	0	100
6	兵藤哲夫	-出席規定免除-			26	宋謹衣	33	67	100
7	市川慎二	100	0	100	27	須藤 亘	100	0	100
8	五十嵐正	67	33	100	28	田川富男	100	0	100
9	北澤正浩	100	0	100	29	滝澤亮	33	67	100
10	今野丁三	-出席規定免除-			30	内田敏	-出席規定免除-		
11	倉本宏昭	-出席規定免除-			31	矢田昭一	-出席規定免除-		
12	増田嘉一郎	100	0	100	32	吉原則光	-出席規定免除-		
13	目黒恵一	67	33	100	33				
14	本山雄三	67	33	100	34				
15	新川尚	100	0	100	35				
16	二宮麻理子	67	33	100	36	高梨昌芳	名 誉 会 員		
17	二宮登	100	0	100	37				
18	岡田清七	-出席規定免除-			38				
19	太田勝典	-出席規定免除-			39				
20	太田幸治	-出席規定免除-			40				
例会日		10日	17日		26日				平均
例会出席率	$\frac{25}{30}$	83.33%	$\frac{26}{28}$	92.86%	$\frac{22}{27}$	80.77%			
修正出席率	$\frac{30}{30}$	100%	$\frac{28}{28}$	100%	$\frac{26}{27}$	96.30%			98.77%